

平成22年度「市民による事業評価」に基づく改革方針を決定

2月5日・6日に実施した「市民による事業評価（市民参加・公開型事業仕分け）」における評価結果を踏まえ、以下のとおり、市としての改革方針を決定しました。

今回の「市民による事業評価」の主な効果として、

- ① 市民の皆さんに行政サービスを知っていただいたこと
- ② 市民協働推進の視点から、行政サービスに対する様々な考え方を市民の皆さんと共有できたこと
- ③ 市として行政サービスの本来の目的やあり方を改めて問い直す良い機会になったことが挙げられます。

今後は、決定した改革方針に沿い、関係機関との調整などの取り組みを開始するとともに、進捗状況や費用削減効果などについて、定期的に市民の皆さんにお知らせします。

市では引き続き、「あれもこれも」から「あれかこれか」への発想の転換と「できることから実行する」というスピード感を持ち、効率的かつ効果的な行政経営の推進に向けた行財政改革を積極的に進めます。

【改革方針概要】

「市民による事業評価」 の結果		市としての改革方針（第三次評価）								
		廃止	民間 で 実施	市で実施						現状 維持
				民間 委託	規模 拡大	規模 縮小	見直し	収入 確保	その他	
廃止	1	1								
民間で実施	1		1							
市 で 実 施	民間委託	2					1		1	
	規模拡大	1			1					
	規模縮小									
	見直し	7					7			
	収入確保									
	その他									
現状維持										
合計	12	1	1	0	1	0	8	0	1	0

「市民による事業評価」に基づく改革方針（第三次評価）一覧

分野	No	事務事業名 (事業担当課)	評価結果		改革方針（第三次評価）					
			方針	主な意見	方針	主な内容	取組計画			
								H23年度	H24年度	H25年度
市民生活・環境	1	パースコントロール (犬・猫の避妊手術費) 補助金交付事業 (生活環境課)	事業を見直し	① 基本的には飼い主の責任だが、市の役割として、ペット管理の啓発活動の強化が必要	事業を見直し	① ペット管理の徹底と動物愛護の啓発活動を拡充します	実施			
		② 野良犬は見かけなくなったことから、猫に特化した対策が効果的（犬に対してもしくはは継続）		② 猫に特化した補助制度への移行を検討します		協議	実施			
		③ 地域猫としての飼育等について、住民や飼い主の意識改革が必要		③ 自治会や県などの関係機関との協議を進め、地域猫活動の拡大に対する支援を行います		研究	実施			
	2	新エネルギー活用施設 設置費補助金交付事業 (生活環境課)	事業を見直し	① 期限や普及率等の目標設定	事業を見直し	① 補助制度における目標値を設定します（H32年度までに太陽光発電による発電量を2万kwとします）	実施			
		② 所得制限や指定業者制度の導入、事業所を巻き込んだ太陽光発電の先進地を目指すべき		② 国の動向等に対応した制度の見直しの検討を随時行いながら、地域を挙げて取り組む方策についても研究します		検討	検討実施	検討実施		
	3	市営住宅管理運営事業 (住宅課)	民間に委託	① 市民サービスの維持を担保した上で、民間活力（指定管理者制度等）を導入	民間等への委託に係る費用対効果等の検証	① すでに民間活力を導入している先進都市事例を検証し、上田市に導入できる手法を決定します	実施			
		② 諸課題に対する新しい管理手法の検討も必要		② 提案公募による民間への委託 [*] を実施します（ [*] …業務に関する公募を行い、民間からの提案に基づき委託先を決定するものです）		実施				
					<p>評価結果と改革方針が異なる理由 「市民サービスの低下への懸念」、「配慮が必要な世帯に対するサービスの向上」、あるいは「滞納整理の強化」などの意見を踏まえ、改革方針を決定しました。</p>					
産業経済・建設	4	上田地域産業展 運営助成金交付事業 (商工課)	事業を見直し	① ビジネスマッチング機能の強化、海外市場を視野に入れた展開	事業を見直し	① 来場者、企業への追跡調査を行い、海外市場の展開も視野に入れた開催手法の見直しを行います	実施			
		② 子ども達の見学者も増やすべき		② 小学生が参加しやすい、産業展の仕組みづくりを行います		実施				
		5	別所温泉森林公園管理運営事業 (森林整備課)	民間で実施	① 事業収入が少なすぎる	民間で実施	① 利用者増に向けた対策を実施します（学校へのPR、観光関係者等との連携）	実施		
		② 民間が運営することで、利用者や収入の増が期待できる	② 施設ごとに今後の方向性や民営化を検討し、廃止や譲渡等を実施します		検討		調整	実施		
	6	上下水道使用料等徴収事業 (サービス課)	事業を見直し	① 包括的な業務委託を含めたコスト低減策を検討する必要がある	事業を見直し	① 先進都市の状況を検証し、コスト分析を実施します	実施			
		② 福祉分野の対応に配慮した上で、事務の効率化やコスト削減に向けて、民間委託の範囲を拡大		② 窓口業務を含む組織体制の見直しと、賦課徴収業務の包括的な委託を実施します		検討	調整	実施		

分野	No	事務事業名 (事業担当課)	評価結果		改革方針（第三次評価）						
			方針	主な意見	方針	主な内容	取組計画				
								H23年度	H24年度	H25年度	
行財政・教育文化	7	広報事業 (広報うえだ・ホームページ・行政ファン札など) (秘書課)	事業を見直し	① 評価方法や市民からの反応等について明確にすること、システムの検討が必要 また、市民に必要な情報を見極めた広報とすべき ② 情報プラザ構想に向けて、市民レポーターや学校番組づくり等を検討すべき ③ 広報は必要であるが、情報手段のあり方を検討すべき	→	事業を見直し	①-1 市民満足度調査にあわせて、広報に対する市民アンケート調査を実施します ①-2 市民の意見を反映した広報とするために、モニター制度を導入します ② 市民レポーター、学校番組づくりなどの、市民参画による広報事業を検討します ③ 統合可能な情報誌を広報うえだに統合します	実施			
	8	上田情報ライブラリー 管理運営事業 (上田情報ライブラリー)	事業を見直し	① 指定管理者制度はなじまないが、定型業務の委託を拡大すべき		→	事業を見直し	① 事業や講座などを検証し、事業主体のあり方や民間活力の導入を検討します	検討	実施	
	9	市民の森わしば山荘管理運営事業 (体育課)	民間に委託	① 民間の経営ノウハウを活用した運営が必要 ② 学校教育やクラブ合宿での活用等、利用増に向けたPR強化が必要		→	事業を見直し	① 施設のあり方を検討します ② 維持管理上の整備と利用者増に向けたPRを実施します	検討	決定	
					評価結果と改革方針が異なる理由 民間委託の前提として、施設整備を含めた市民の森のあり方を検討する必要があると考え、改革方針を決定しました。						
健康福祉	10	父・母と子の集い事業 (子育て・子育て支援課)	事業を見直し	① 多くの希望者が参加でき、近隣で楽しめる手法を検討すべき	→	事業を見直し	①-1 対象世帯のニーズを把握するため、アンケート調査を実施します ①-2 ニーズ調査の結果に基づき、事業の充実・拡大に向けて、あり方を見直します	実施			
	11	子育てサポーター養成事業 (子育て・子育て支援課)	事業を拡大	① フォローアップ研修等の実施により、サポーターの活動の活性化を図るべき ② 活動できるサポーターを増やす努力が必要	→	事業を拡大	① 子育てサポーター養成講座の修了者を対象とした研修会を実施します ②-1 「(仮称)子育てサポーターだより」の発行により、未活動者への働きかけや活動の場の情報提供を実施します ②-2 子育てサポーター養成講座の新規受講者を拡大する方策を検討します	実施	検討	実施	
	12	友愛訪問事業 (高齢者介護課)	廃止	① 連合会に不加入のクラブや各クラブの未加入者も多く、事業が限定的であり、老人クラブの育成は図れない ② 高齢者が地域で孤立しないための支援は進めてほしい	→	廃止	① 老人クラブ自身の事業として継続できるよう協議し、委託としての事業を廃止します ② 地域住民の支え合い活動は、本事業とは別に実施します	協議	廃止		